



平成21年 6月5日

ラブリーアース Japan 様

長野県木曾郡王滝村362番地
王滝村村長 瀬戸



「平成20年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー事業報告及び
平成21年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー協定協力金請求書」の送付について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当村の森林づくりにご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、平成20年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー事業協力金につきましてラブリーアース Japan 様からの協力金100,000円は、王滝村村有林造成事業費として間伐事業の財源として使用させていただきましたので、ご報告いたします。

また、平成21年度協力金につきましては、同封の請求書によりご案内させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

今後とも「水源の森づくりパートナー協定」の宣伝をお願い申し上げます。

貴社のご発展とご繁栄をご祈念申し上げ、略儀ながらご案内とさせていただきます。

記

1. 平成20年度王滝村村有林造成事業報告 1部
2. 平成21年度牧尾ダム水源の森づくりパートナー協定協力金請求書 1部

担当

王滝村役場 産業課

林業係長 田中明彦

TEL: 0264-48-2001

FAX: 0264-48-2172

E-mail tanaka-ak@vill.otaki.nagano.jp

平成20年度 村有林造成事業報告書

1. 事業箇所 王滝村56林班ハ一1 人工ヒノキ林 林齢50年生ほか

2. 事業概要 ヒノキ林及びカラマツ林を中心に81.09haの間伐を実施。
ヒノキ林については林齢が若く切り捨て間伐を実施し、カラマツ林については、木曾森林組合との施業協定事業の中で作業道を2路線3,300m開設し、約45haの搬出間伐を実施した。
ツキノワグマによる樹皮剥ぎ被害の林分については、今年度4.73haの除伐作業を実施し来年度間伐作業と合わせ獣害防除作業を実施する。
ヒノキ11年生～14年生の林分について、5.00haの枝打ちを実施した。
長野県で今年度から導入された森林税を活用し、藪化した里山を再生するため木曾森林組合の協力で16.00haの里山整備を実施した。

3. 事業種

事業種	事業面積(ha)	備考
間伐	81.09	施業協定事業含む
除伐	4.73	
枝打ち	5.00	
里山整備	16.00	長野県森林税関係事業

